

財政事情の公表

令和2年度下半期財政事情

(令和3年3月31日現在)

1. 一般会計歳入歳出予算の執行の状況

歳入

(単位：千円、%)

款別	当初予算額 A	補正額 B	繰越明許・事故繰越 C	予算現額 (A+B+C) D	Dの 構成比	調定額 E	収入済額 F	不能欠損額等	収入未済額	予算比 (F÷D)
1 町税	5,213,250	△ 40,665	0	5,172,585	31.0%	5,622,846	4,998,292	38,225	586,329	96.6%
2 地方譲与税	134,800	△ 2,690	0	132,110	0.8%	137,302	137,302	0	0	103.9%
3 利子割交付金	8,000	△ 4,000	0	4,000	0.0%	4,575	4,575	0	0	114.4%
4 配当割交付金	21,000	△ 1,000	0	20,000	0.1%	19,487	19,487	0	0	97.4%
5 株式等譲渡所得割交付金	19,000	7,000	0	26,000	0.2%	26,432	26,432	0	0	101.7%
6 法人事業税交付金	70,000	△ 15,000	0	55,000	0.3%	54,958	54,958	0	0	99.9%
7 地方消費税交付金	720,000	29,000	0	749,000	4.5%	767,623	767,623	0	0	102.5%
8 ゴルフ場利用交付金	36,000	△ 4,000	0	32,000	0.2%	35,930	35,930	0	0	112.3%
9 自動車取得税交付金	1	0	0	1	0.0%	0	0	0	0	0.0%
10 環境性能割交付金	22,500	△ 8,000	0	14,500	0.1%	14,877	14,877	0	0	102.6%
11 地方特例交付金	41,300	6,446	0	47,746	0.3%	47,746	47,746	0	0	100.0%
12 地方交付税	1,248,000	15,259	0	1,263,259	7.6%	1,389,454	1,389,454	0	0	110.0%
13 交通安全対策特別交付金	8,000	0	0	8,000	0.0%	8,602	8,602	0	0	107.5%
14 分担金及び負担金	143,095	△ 6,078	5,329	142,346	0.9%	128,725	99,819	37	28,869	70.1%
15 使用料及び手数料	154,497	△ 33,367	0	121,130	0.7%	128,819	110,315	0	18,504	91.1%
16 国庫支出金	1,176,799	4,451,980	125,081	5,753,860	34.4%	5,767,428	5,565,618	0	201,810	96.7%
17 県支出金	846,089	49,827	26,351	922,267	5.5%	893,216	710,431	0	182,785	77.0%
18 財産収入	68,622	△ 8,866	0	59,756	0.4%	29,831	29,342	0	489	49.1%
19 寄附金	46,374	△ 12,641	0	33,733	0.2%	33,020	31,780	0	1,240	94.2%
20 繰入金	224,463	165,318	0	389,781	2.3%	389,778	389,778	0	0	99.9%
21 繰越金	250,000	263,155	157,238	670,393	4.0%	670,393	670,393	0	0	100.0%
22 諸収入	178,510	49,222	14,838	242,570	1.4%	240,483	181,351	0	59,132	74.8%
23 町債	587,700	183,300	74,600	845,600	5.1%	840,300	726,400	0	113,900	85.9%
合計	11,218,000	5,084,200	403,437	16,705,637	100.0%	17,251,825	16,020,505	38,262	1,193,058	95.9%

歳 出

(単位：千円，%)

款 別	当初予算額 A	補 正 額 B	繰越明許・事故繰越 C	予 備 費 充 用 D	予算現額 (A+B+C+D) E	構 成 比	支出済額 F	執 行 率 (F÷E)
1 議会費	116,090	△ 1,214	0	0	114,876	0.7%	113,278	98.6%
2 総務費	1,254,163	4,176,043	10,905	17,518	5,458,629	32.7%	4,806,192	88.0%
3 民生費	4,148,267	238,418	0	0	4,386,685	26.3%	4,072,823	92.8%
4 衛生費	1,014,684	245,950	0	0	1,260,634	7.5%	932,326	74.0%
5 労働費	12,568	60	0	0	12,628	0.1%	12,628	100.0%
6 農林水産業費	253,615	7,290	32,736	0	293,641	1.8%	239,077	81.4%
7 商工費	273,074	88,365	22,660	0	384,099	2.3%	289,669	75.4%
8 土木費	926,938	△ 28,251	78,720	0	977,407	5.8%	812,636	83.1%
9 消防費	659,852	49,672	1,562	0	711,086	4.2%	630,327	88.6%
10 教育費	1,473,797	292,968	2,204	660	1,769,629	10.6%	1,331,727	75.3%
11 災害復旧費	56,003	481	254,650	0	311,134	1.9%	283,145	91.0%
12 公債費	1,008,948	△ 3,100	0	0	1,005,848	6.0%	1,005,779	99.9%
13 諸支出金	1	0	0	0	1	0.0%	0	0.0%
14 予備費	20,000	17,518	0	△ 18,178	19,340	0.1%	0	0.0%
合 計	11,218,000	5,084,200	403,437	0	16,705,637	100.0%	14,529,607	87.0%

2. 住民の負担の状況 (町民1人あたり・1世帯あたりで見た納めたお金)

款 項	予算現額(千円)	調定額(千円)	収入済額(千円)	徴収率 (C÷B)	住民負担の状況 (円)		調定額 の構成比	収入済額 の構成比
	A	B	C		一人当たり	世帯当たり		
町 民 税	2,250,530	2,440,868	2,069,575	84.8%	65,271	147,200	43.4%	41.4%
個 人	1,930,000	2,101,642	1,738,582	82.7%	56,200	126,742	37.4%	34.8%
法 人	320,530	339,226	330,993	97.6%	9,071	20,458	6.0%	6.6%
固定資産税	2,344,867	2,571,474	2,450,424	95.3%	68,763	155,076	45.8%	49.0%
軽自動車税	112,473	126,199	115,917	91.9%	3,375	7,611	2.2%	2.3%
町たばこ消費税	247,000	249,451	249,387	99.9%	6,670	15,043	4.4%	5.0%
入 湯 税	2,995	5,070	2,954	58.3%	136	306	0.1%	0.1%
都市計画税	214,720	229,784	110,035	47.9%	6,145	13,857	4.1%	2.2%
合 計	5,172,585	5,622,846	4,998,292	88.9%	150,360	339,093	100.0%	100.0%

令和3年3月31日現在 人口 37,396 人 世帯数 16,582 世帯

※ 住民負担の状況欄の数値は、調定額より算出したものである。

3. 公営事業の経理の概況

(単位：千円，%)

特別会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	前年度予算比 伸び率(%)
国民健康保険特別会計	4,236,189	4,113,630	97.1%	4,088,311	96.5%	△ 0.2
介護保険特別会計	3,158,908	2,985,028	94.5%	2,716,322	86.0%	2.1
後期高齢者医療特別会計	491,517	482,847	98.2%	415,680	84.6%	6.2
農業集落排水事業特別会計	14,778	14,826	100.3%	7,963	53.9%	37.2
土地取得特別会計	20,020	20,020	100.0%	20,020	100.0%	△ 83.8
平井財産区特別会計	1,188	1,187	99.9%	1,187	99.9%	△ 2.7
上沢財産区特別会計	1	1	100.0%	1	100.0%	0.0
計	7,922,601	7,617,539	96.1%	7,249,484	91.5%	△ 0.2

公営企業会計の概況

(単位：千円，%)

公営企業会計名	区分	収入予算現額	収入済額	収入率	支出予算現額	支出済額	執行率
上水道事業 特別会計	3条収益的収支 (維持管理関係事業)	660,920	644,224	97.5%	553,983	520,435	93.9%
	4条資本的収支 (建設工事関連事業)	301,300	135,655	45.0%	638,570	385,198	60.3%
下水道事業 特別会計	3条収益的収支 (維持管理関係事業)	901,258	942,001	104.5%	938,512	915,968	97.6%
	4条資本的収支 (建設工事関連事業)	324,720	316,192	97.4%	603,609	577,992	95.8%
畑、丹那 簡易水道 特別会計	3条収益的収支 (維持管理関係事業)	10,745	10,771	100.2%	11,271	10,634	94.3%
	4条資本的収支 (建設工事関連事業)	1	0	0.0%	189	176	93.1%
田代、軽井沢、 丹那地区 簡易水道 特別会計	3条収益的収支 (維持管理関係事業)	38,829	38,613	99.4%	41,486	39,458	95.1%
	4条資本的収支 (建設工事関連事業)	3,000	0	0.0%	1,705	354	20.8%
東部簡易水道 特別会計	3条収益的収支 (維持管理関係事業)	193,570	179,469	92.7%	185,996	171,919	92.4%
	4条資本的収支 (建設工事関連事業)	1	0	0.0%	19,744	16,993	86.1%

4. 財産・地方債及び一時借入金の現在高

1 基金の状況 (単位：円)

基金名	基金現在高
一般会計分計	1,276,873,373
財政調整基金	809,935,532
減債基金	5,741,145
都市基盤施設整備基金	20,000,000
町営住宅建設基金	136,806,779
運動公園建設基金	23,270,025
都市計画事業基金	279,404
町立学校建設基金	12,886,453
廃棄物処理場建設基金	205,399,404
老人福祉基金	908,549
緑と水のふるさと基金	3,246,082
新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	56,400,000
静岡県収入証紙購入基金	2,000,000
特別会計分計	1,574,954,387
合計	2,851,827,760

(3月末日現在)

※財政調整基金は株券を含みません。
定額運用基金及び貸付基金は本表に含みません。

2 不動産

区分	面積 (㎡)
土地	1,024,415.520

(3月末日現在)

3 地方債 (単位：円)

借入先等 会計	借入現在高	内 訳			
		財務省	総務省	地方公共団体金融機構	その他
一般会計	11,070,880,088	8,684,311,407	319,340,100	1,491,775,245	575,453,336
下水道会計	3,997,736,643	731,168,319	721,468,051	2,429,270,688	115,829,585
農集排会計	25,974,395	15,850,540	0	6,023,855	4,100,000
上水道会計	418,032,527	167,031,009	0	251,001,518	0
簡易水道会計	15,864,155	0	0	0	15,864,155
合計	15,528,487,808	9,598,361,275	1,040,808,151	4,178,071,306	711,247,076

※内訳の総務省は、簡易保険局、郵便貯金局です。(3月末日現在)
内訳のその他は、県市町振興資金、共済組合、銀行等です。

4 一時借入金現在高

区分	借入金額
一般会計	0
下水道会計	0
上水道会計	0
簡易水道会計	0

(3月末日現在)

区分	面積 (㎡)	
建物	木造	5,399.59
	非木造	108,818.34
	計	114,217.93

(3月末日現在)

5. 財政の動向及び財政方針

令和2年度の国の予算は、消費税増収分を活用した社会保障の充実、キャッシュレスポイント還元事業や、マイナンバーカードを活用した消費活性化策など経済対策をする一方、世界規模の新型コロナウイルス感染症への対策を行い、ポストコロナ時代を見据えた「新たな日常」の構築の原動力となるデジタル化を推進しております。

函南町においては、町の財政状況は、自主財源の大幅な増収は見込めない一方で、経常的経費の増加が見込まれる中、災害復旧による多額な支出を投じたことで厳しさが増しておりますが、令和2年度は、「第六次函南町総合計画」の基本理念である「環境・健康・交流都市函南」の実現に向け、「災害に強いまちづくり」、「子どもたちの未来を育てるまちづくり」に重点をおき、すべての町民が快適で住み続けたいなるまちづくりのために、計画性と合理性を持った施策の展開を図った予算編成とし、一般会計当初予算を112億1800万円としました。

当初予算に、新型コロナウイルス感染症対応のための国庫支出金や、国の補正予算に伴う事業の前倒しなどによる補正予算と、令和元年度からの繰越額を加えた最終予算現額は、167億564万円となりました。台風第19号で被災した道路の災害復旧事業や、コロナ禍への対応として、特別定額給付金給付事務事業、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した各種事業を執行し、令和3年3月末の予算の執行状況は、収入総額 160億2051万円（予算比95.9%）、支出総額 145億2961万円（予算比87.0%）となりました。

また、地方公営企業法が適用となる会計を除く、7の特別会計の予算総額は 79億2260万円となり、収入総額 76億1754万円（予算比96.1%）、支出総額 72億4948万円（予算比91.5%）となりました。

今後の町の財政は、少子高齢化社会に伴う扶助費の増加や、公共施設の老朽化に伴う大規模改修費などの歳出が増える一方で、税収を始めとする自主財源の増額は見込めないため、今後においても、事業効果の検証や一層の経費削減に努める一方、事業執行に対する財源の模索や新たな自主財源の確保に努め、限られた財源の有効的、効率的な活用に徹する方針であります。